

# 第3回 「合志市人口ビジョン及び総合戦略策定業務」有識者会議 議事録①

日時	2015/8/21
場所	合志市役所 庁議室
時間	14:00 ~ 16:00
議事録執筆担当者	安影 美奈子

参加者：

(構成員)	松村 友記 上田 耕太郎 橋本 崇雄 三城 大介 松村 和信 土佐 晋也 迫田 裕治
	池永 けい子 坂井 竹志 坂本 夏実
(事務局)	坂本 政誠 濱田 善也 工藤 一伸 西村 緑
(オブザーバー)	
(傍聴者)	1名
(弊社)	宮本 峻介 岡村 洸斗 安影 美奈子

議事内容

## ①これまでの合志市のまちづくり(歩み)について(合志市より)

(構成員1)

今後、人口の増加している合志市の南部に小学校新設の予定があるか。  
→御代志駅周辺の開発も進むと考えられ、校区の見直し、校区分割などを検討中。  
→北部にスーパーマーケットなど生活の核となる商業施設が一つできれば、北部の宅地化も進められるのではないか。

(構成員2)

スマートインターチェンジについて。  
→土地買収単価等の問題で事業が進んでいないが、それを見直し、平成32年度までには完成させてほしい。  
→中九州横断高規格道路(熊本⇄大分)の着工も視野に入れて。

(構成員3)

合志市の財政をどのように豊かにするか。  
→県に市街化調整区域の緩和をもらい、商業事業希望者を受け入れたい。  
(御代志地区の敷地面積20haだけでも区画整理事業ができるように)  
→現状手がつけられていない市街化調整区域70haに新たな用途をかぶせることができるか。  
→国や県の研究施設や都市近郊でできる農業という強みを活かした農業ビジネスも考えられる。

## ②総合戦略について(合志市1)

- ・「5.基本目標」のタイトルを前回より修正。
  - └「(1)稼げる地域産業をつくる」に関しては6つの項目にしている。
  - └「(3)市民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「(4)暮らしに満足し、住み続けたい地域をつくる」に関しては市民アンケートの結果も参考にしたい。
- ・総合計画と総合戦略の位置づけについて。
  - └総合計画はまちづくりのすべてをカバーするようなもの、総合戦略は総合計画から抜き出した具体的な取り組みを示したもの。

## ③合志市人口ビジョンについて(RC)

※別紙「合志市人口ビジョン」を基に

- ・グラフ中に数字を書き込んだり、縦書き横書き表示を統一するなど、見やすい体裁に修正。
- ・新規追加。(p7,p8,p11,p19)

## ④追加調査(アンケート)について(RC)

※別紙「合志市まち・ひと・しごとアンケート」を配布



## 第3回 「合志市人口ビジョン及び総合戦略策定業務」有識者会議 議事録②

日時	2015/8/21
場所	合志市役所 庁議室
時間	14:00 ~ 16:00
議事録執筆担当者	安影 美奈子

参加者：

(構成員)	松村 友記 上田 耕太郎 橋本 崇雄 三城 大介 松村 和信 土佐 晋也 迫田 裕治
	池永 けい子 坂井 竹志 坂本 夏実
(事務局)	坂本 政誠 濱田 善也 工藤 一伸 西村 緑
(オブザーバー)	
(傍聴者)	1名
(弊社)	宮本 峻介 岡村 洸斗 安影 美奈子

議事内容

### ①これまでの合志市のまちづくり(歩み)について(合志市より)

(構成員4)

- ・若い人が地元で定着しなければ、想定している人口ビジョンを現実にするのは厳しいのではないかと。
- ・調査票については、より市民の声を反映できる定性調査をもう少し取り入れられたら良かったが、集計なども含めたスケジュールのタイトさを考えるとこれが限界だったのでは。

(構成員5)

- ・市外に流出している若年層へのアンケートを行えば、流出の理由が見えてくるのではないかと。
- ・総合戦略の中に“アクティブシニア”という文言は出てくるが、農業生産法人を立ち上げる支援をするなど、実現するための具体的な策を検討する余地があるのではないかと。
- ・合志市は熊本都市圏の中で一番土地が安く、利便性が高い。

(構成員6)

- ・市外へ転出して住民票は残ったままの方もいる。知人の中には転出先の家族へ、今回の調査票を転送された方もいる。
- ・合志市は住みやすい土地という情報がSNSなどでも拡散されている。

(構成員3)

- ・市外からの転入が増えなければ、理想としている釣鐘型の人口ピラミッドを実現するのは難しいのではないかと。
- 総合戦略の基本目標としている4つの施策だけで、5年間で成果を上げることができるか。

(構成員7)

自宅から通える企業があれば、合志市に留まる若年層もいるのではないかと。

(合志市2)

- ・南部の人口が増加しても、インフラ整備が間に合わないため、北部に誘導したい。
- ・北部に実家があっても、若者は南部に住みたがる傾向もある。

(合志市3)

- ・北部にただ住居を増やしても人口は増えないだろう。現状を認識しながら、学校、商業施設、緑、通勤のしやすさなど、生活圏のゾーニングをしていく必要がある。

### ⑥事務連絡

次回 有識者会議について

第4回有識者会議 9/24(木)14:00~16:00



【本社】 〒860-0059 熊本県熊本市西区野中1-6-10 TEL : 096-273-6029

FAX : 096-342-6958

【ブランディングオフィス】 〒862-0975 熊本県熊本市新屋敷3-1-8-203

MAIL : info@r-connect.net